

事務事業評価表（平成31年度）

事業コード	150	課コード	0510	会計種別	一般会計	予算の種類	<input type="checkbox"/> 政策 <input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし
-------	-----	------	------	------	------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)											
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 国民年金制度の周知、加入促進及び納付奨励	実施計画への位置づけ	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無		②部課名	健康福祉部・国保年金課				
	③事業主体	●市 ○その他 ()	④対象地区	<input type="checkbox"/> 我孫子 <input type="checkbox"/> 天王台 <input type="checkbox"/> 湖北 <input type="checkbox"/> 新木 <input type="checkbox"/> 布佐 <input checked="" type="checkbox"/> 全市							
	⑤事業期間	～		⑥担当職員数	3人 (換算人数) 1.76人						
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	0千円		当該(開始)年度	(当初)	25,454千円 (うち人件費 15,488千円)		(変更後)	千円 (うち人件費 千円)	
	⑧施策の位置づけ	施策コード	34003	重点プロジェクトへの位置づけ	重点なし		基本計画地区別計画への位置づけ	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無			部門別計画への位置づけ (計画名)
(2) 目的	施策目的・展開方向	国民年金制度の長期的な安定を図るため、制度内容の周知や窓口相談体制の充実に努め、制度への加入の促進と保険料の納付率の向上を図ります。			事業目的	市民からの国民年金に係る届出等を受理し、日本年金機構へ適正な報告を行い、併せて加入の促進及び納付率の向上に努める。					
(3) 事業内容	内容	①国民年金被保険者から提出された届書、申請書、申出書又は請求書の記載事項及び添付書類に不備がある場合は、適宜その不備の補正を求め、補正されたものを受理する。 ②日本年金機構への適正な報告を行う。 ③国民年金制度の周知に努め、納付率の向上をはかる。			当該年度執行計画	①日本年金機構と協力連携し、適正な報告を行う。 ②口座振替等納付の督促に努め、納付率の向上をはかる。 ③消費税率引き上げに伴う年金生活者支援給付金の支給に向け適切な対応をはかる。					
		当該年度活動結果指標	国民年金加入者の納付率	単位	%	想定値	70.3	実績値	75.3		
(4) 達成目標 (期待する成果)	達成目標 (期待する成果)			指標種類	指標		単位	(5) 現況値	(6) 目標値		
当該年度	法定受託事務を実施する中で、加入者の納付率を向上させる。			直接	国民年金加入者の納付率		%	70.2	70.3		
令和2年度	法定受託事務を実施する中で、加入者の納付率を向上させる。			直接	国民年金加入者の納付率		%		70.6		
令和3年度	法定受託事務を実施する中で、加入者の納付率を向上させる。			直接	国民年金加入者の納付率		%		70.8		
(7) 事業実施上の課題と対応	国民年金制度は法改正等により制度が複雑で理解の得るのが難しい。加えて年金問題も未だ未解決であり、市民の不信・不安は解消されていないことから国民年金保険料の納付意欲が薄れている。しかし、引き続き国民年金のしおりや広報・ホームページ等を通じて根気強く制度を理解していただけるよう丁寧な説明と正確な情報を提供していく。			代替案検討	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無						
(8) 施行事項	実施内容 費用	平成30年度		平成31年度		令和2年度		令和3年度			
		内容	金額(千円)	内容	予算額(千円)	決算額(千円)	内容	金額(千円)	内容	金額(千円)	
		嘱託職員報酬等(2号2名)	5,436	嘱託職員報酬等(2号2名)	5,418	5,235	嘱託職員報酬等(2号2名)	5,418	嘱託職員報酬等(2号2名)	5,418	
		臨時職員賃金等(1名)	1,667	臨時職員賃金等(1名)	2,000	1,974	臨時職員賃金等(1名)	2,126	臨時職員賃金等(1名)	2,126	
		普通旅費	6	臨時職員賃金等(座席対応1名)	2,195	2,099	普通旅費	6	普通旅費	6	
研修旅費	6	普通旅費	6	0	研修旅費	7	研修旅費	7			
消耗品費(事務用品他参考図書等)	240	研修旅費	7	3	消耗品費(事務用品他参考図書等)	240	消耗品費(事務用品他参考図書等)	240			
通信運搬費	122	消耗品費(事務用品他参考図書等)	240	219	通信運搬費	100	通信運搬費	100			
【政策】		通信運搬費	100	90							
* 国民年金システム改修費	2,017										
* 消耗品費	4										
予算(決算)額	合計		9,498	合計		9,966	合計		7,897		
(9) 財源内訳	国庫支出金	補助率	100%	9,498	補助率	100%	9,966	9,620	補助率	100%	7,897
	県支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	0	補助率	0%	0
	起債	充当率	0%	0	充当率	0%	0	0	充当率	0%	0
	一般財源		0	0		0	0	0		0	0
	その他の財源	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他		0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他		0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他		<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	
(10) 人件費等	換算人数(人)	2.71		1.76		1.76		2.71			
	正職員人件費	23,848		15,488		15,488		23,848			
	嘱託職員報酬額	5,436		5,418		5,235		5,436			
	臨時職員賃金額	1,667		4,195		4,073		1,667			
	事業費(予算(決算)額+正職員人件費)	33,346		25,454		25,108		31,745			
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)	479.8千円/%		362.08千円/%		333.44						

2. 事業の評価 (DO+CHECK)									
評価項目	事前評価				事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討 (拡充も含む))				改善検討
(1) 事業が今必要である理由・背景は？ (事業の必要性)	健全な国民生活の維持及び向上に寄与するための国民年金制度の長期的な安定を図る必要がある。経済状況の悪化や年金制度に対する不信感から納付率が低迷している中、年金制度を理解していただきながら、納付督促や免除申請など個々の状況に応じた助言が必要である。				●①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因> 国民年金制度の安定的な運営を図る上で、制度の理解を深め納付率を上げるために必要であった。				○要 ●不要
	(2) 市が実施する必要性はあるか？ (市実施の必要性)	●①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない (理由) ■法令等で市が実施することが定められている <input type="checkbox"/> 提供主体が市しかない <input type="checkbox"/> その他 <その他の内容>				○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった ■②市が主導で進めなければ実効性がなかった ○③市が主導となったことで市民へ普及が一層促進された ○④市の支援が政策・施策の実現に貢献した ○⑤サービス水準が確保された ○⑥サービスの安定供給基盤が確保された ○⑦その他 <その他の内容>			
参加・協働の工夫		参加・協働の内容				実施した参加・協働の具体的な内容 (又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)			
	市民の参加や市民との協働を工夫しているか？ (体制づくり) ○①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ●⑥その他 <その他の内容> 該当なし。				参加・協働の程度・内容 ○①当初期待した以上 ●②当初期待したとおり ○③当初の期待以下 <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>				○要 ●不要
環境への配慮	配慮の視点				実施した具体的な内容				改善検討
	環境に配慮して事業を進めているか？ <input type="checkbox"/> ①自然環境を生かしている <input type="checkbox"/> ②生き物と共存している <input type="checkbox"/> ③手賀沼を意識している <input type="checkbox"/> ④環境負荷低減に貢献している ■⑤その他 <その他の内容> 該当なし。				環境への配慮 ●①想定どおり ○②想定どおりでなかった <想定どおりでなかった原因>				○要 ●不要
(1) 目標設定は適切か？	現況値 (a) (%)	目標値 (b) (%)	目標値の妥当性のチェック		達成状況		●①目標値達成 ○②目標値未達成		○要 ●不要
	70.2	70.3	<input type="checkbox"/> ①客観的なデータ・事実に基づき設定している ■②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない <input type="checkbox"/> ③現況値との差が小さい値ではない <input type="checkbox"/> ④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値 (と現況値の差) と同等の水準である		実績値 (f) (%)	達成率 (%) (f/b × 100)	<目標を達成した理由/未達成となった原因> 日本年金機構松戸年金事務所と連携して、保険料の納付督促を行った。		
					75.3	107.11			
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		○①想定事業費未済 ●②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過		○要 ●不要
	事業費 (c) (千円)	事業費削減額 (d) (千円)	■①国・県助成制度活用 <input type="checkbox"/> ②現行体制での対応 <input type="checkbox"/> ③維持管理費の削減策の実施 <input type="checkbox"/> ④民間委託 <input type="checkbox"/> ⑤PFI等民間資本の活用 <input type="checkbox"/> ⑥受益者負担 <input type="checkbox"/> ⑦その他		実績値 (g) (千円)	対事業費 (%) (g/c) × 100	事業費の削減対策について ○①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった <想定どおり削減できなかった原因>		
	25,454	7,892	<削減の内容>		25,108	98.64	<超過理由等>		
(3) 目標値を実現するために投じた事業費は適正か？ (目標対費用)	目標値対事業費 (e)		計算方法		達成状況		○①目標値以上 ●②目標値と同程度 ○③目標値以下		○要 ●不要
	0.28		●①単年度の指標：目標値 × 費用単位 / 事業費 ○②複数年度の指標：(目標値 - 現況値) × 費用単位 / 事業費		実績値 (h)	対目標値 (%) (h/e) × 100	<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>		
					0.3	107.14			

3. 事後評価									
●現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)									

評価	国民年金制度の長期的な安定を図る上で、制度内容の周知や保険料の納付率の向上を図る必要があり、今後も推進していく。	改善策及び展開方向
----	--	-----------

事務事業評価表（平成31年度）

Header table with columns: 事業コード (151), 課コード (0510), 会計種別 (国民健康保険事業特別会計), 予算の種類 (政策), 政策 (■經常 □なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (8) 施行事項 (費用), (9) 財源内訳, (10) 人件費等, (11) 単位費用.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sub-sections for (1) 必要性, (2) 参加・協働の工夫, (3) 環境への配慮, (4) 目標設定は適切か?, (5) 効率性.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 現状どおり推進, 評価コメント, 改善案及び展開方向.

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (152), 課コード (0510), 会計種別 (国民健康保険事業特別会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with a detailed budget table for fiscal years 2019, 2020, and 2021.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価

Summary table for post-evaluation with columns: 評価, 国民健康保険法第11条第2項の規定に基づき、現状どおり推進していく, 改善案及び展開方向

事務事業評価表（平成31年度）

事業コード	153	課コード	0510	会計種別	国民健康保険事業特別会計	予算の種類	■政策 ■経常 □なし
-------	-----	------	------	------	--------------	-------	-------------

1. 事業の概要 (PLAN)										
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 国民健康保険事業の健全化対策	実施計画への位置づけ	●有 ○無		②部課名	健康福祉部・国保年金課			
	③事業主体	個別事業 被保険者証・受給者証の交付更新	④対象地区	○我孫子 ○天王台 ○湖北 ○新木 ○布佐 ■全市		⑤事業期間	～			
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費 0千円	当該(開始)年度	当(初)	12,652千円 (うち人件費 8,800千円)	⑧施策の位置づけ	施策コード 34002	重点プロジェクトへの位置づけ	重点なし	
	⑧施策の位置づけ	基本計画地区別 計画への位置づけ	○有 ●無		部門別計画への位置づけ	(計画名)				
	⑨達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)		指標種類	指標		単位	(5)現況値	(6)目標値	
(2) 目的	施策目的・展開方向	国民健康保険制度と後期高齢者医療制度を健全に運営するため、資格や賦課の適正化に努めるとともに、口座振替や納付相談等を実施して、保険料・保険料の収納率の向上を図ります。また、特定健康診査・特定保健指導などの保健事業を通じて疾病の予防意識を啓発するなど、医療費の適正化に向けた取り組みを進めます。			事業目的	円滑な保険給付の利用に供する。				
(3) 事業内容	内容	①新規加入等による被保険者証の随時交付（一斉更新は令和2年度、令和4年度） 8月に一斉更新、他随時毎月更新 ②高齢者受給者証の更新（平成30年度より被保険者証と一体化） ③退職者被保険者証切替交付 ④令和2年度3月より実施される、マイナンバーカード・保険証を用いたオンラインでの資格確認システムへ対応するため、国民健康保険証へ2桁付番し、国保連合会システムを利用し情報をシステム連携する等の国保システム改修 ※同時に、毎年度調査が行われる外国人の診療費などのデータ提供について、オンライン資格確認と同様にシステム連携することにより業務の効率化が図られるため行われる国保システム改修			当該年度執行計画	①新規加入等による被保険者証の随時交付（一体化した被保険者証の一斉更新は令和2年度、令和4年度） ②高齢者受給者証の更新（平成30年度からの被保険者証の一体化により、高齢者受給者証のみの一斉更新は平成31年度、令和3年度） ③退職者被保険者証の交付 随時 ④令和2年度3月より実施される、マイナンバーカード・保険証を用いたオンラインでの資格確認システムへ対応するための国保システム改修 ※オンライン資格確認と同様に外国人情報をシステム連携することにより業務の効率化が図られるため行われる被保険者証の交付及び、被保険者の利便性と社会の事象に対応し考慮した対応を進めていく。保険証交付枚数				
(4) 達成目標(期待する成果)	当該年度	被保険者証の適正な交付。	直接	資格証明書及び短期保険証発行/被保険者世帯数	%	0.38	0.35			
	令和2年度	被保険者証の適正な交付。	直接	資格証明書及び短期保険証発行/被保険者世帯数	%		0.34			
	令和3年度	被保険者証の適正な交付。	直接	資格証明書及び短期保険証発行/被保険者世帯数	%		0.33			
(7) 事業実施上の課題と対応			代替案検討	○有 ●無						
(8) 施行事項	平成30年度		平成31年度		令和2年度		令和3年度			
	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)	
	消耗品	通信運搬費	119	通信運搬費	通信運搬費	119	消耗品	通信運搬費	119	
	通信運搬費	7,667	12月補正 委託料 (オンライン資格確認システム対応改修作業・外国人在留資格連携対応改修作業)	3,852	2,991	3,354	通信運搬費	7,667	3,940	
							委託料 (オンライン資格確認システム対応改修作業)	3,940	47	
						負担金 (オンライン資格確認等システム運営負担金)	47			
	予算(決算)額	合計	7,786	合計	6,843	合計	11,773	合計	4,416	
(9) 財源内訳	国庫支出金	補助率 0%	0	補助率 100%	2,991	2,991	補助率 100%	3,940	補助率 0%	0
	県支出金	補助率 0%	0	補助率 0%	0	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0
	起債	充当率 0%	0	充当率 0%	0	0	充当率 0%	0	充当率 0%	0
	一般財源		0		0	0		0		0
	その他の財源	■特会 □受益 □基金 □その他	7,786	■特会 □受益 □基金 □その他	3,852	3,354	■特会 □受益 □基金 □その他	7,833	■特会 □受益 □基金 □その他	4,416
(10) 人件費等	換算人数(人)		1		1	1		1		1
	正職員人件費		8,800		8,800	8,800		8,800		8,800
	嘱託職員報酬額		0		0	0		0		0
	臨時職員賃金額		0		0	0		0		0
	事業費(予算(決算)額+正職員人件費)		16,586		15,643	15,145		20,573		13,216
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)			0.52千円/件		0.74千円/件	0.57				

2. 事業の評価 (DO+CHECK)									
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	事前評価			事後評価(評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討	
	国民健康保険法によるため被保険者証の交付。			●①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因> 想定どおり被保険者に対し国民健康保険証を交付できた。				○要 ●不要	
(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	●①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) ■法令等で市が実施することが定められている □提供主体が市しかない □その他			□①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった ■②市が主導で進めなければ実効性がなかった □③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された □④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した □⑤サービス水準が確保された □⑥サービスの安定供給基盤が確保された □⑦その他 <その他の内容>				○要 ●不要	
	○②自治体である市が推進すべきである(理由) □市が主導で進めることにより実効性が得られる □市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される □市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる □その他								
参加・協働の工夫	参加・協働の内容			実施した参加・協働の具体的な内容(又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)				参加・協働の程度・内容	
	○①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ●⑥その他 <その他の内容> 該当なし			実施した参加・協働の具体的な内容(又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)				○①当初期待した以上 ●②当初期待したとおり ○③当初の期待以下 <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>	
環境への配慮	配慮の視点			実施した具体的な内容				環境への配慮	
	□①自然環境を生かしている □②生き物と共存している □③手賀沼を意識している □④環境負荷低減に貢献している ■⑤その他 <その他の内容> 該当なし			実施した具体的な内容				●①想定どおり ○②想定どおりでなかった <想定どおりでなかった原因>	
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a)(%)	目標値(b)(%)	目標値の妥当性のチェック		達成状況		○①目標値達成 ●②目標値未達成		
	0.38	0.35	■①客観的なデータ・事実に基づき設定している □②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である		実績値(f)(%)	達成率(%) (b/f×100)	<目標を達成した理由/未達成となった原因> 短期被保険者証や資格者証の件数自体は減少傾向にあるが、被保険者数の減少による影響があり、実績値(資格証+短期証+被保険者)の割合は減少しなかった		
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		○①想定事業費未済 ●②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過		
	事業費(c)(千円)	事業費削減額(d)(千円)	□①国・県助成制度活用 ■②現有体制での対応 □③維持管理費の削減策の実施 □④民間委託	□⑤PFI等民間資本の活用 □⑥受益者負担 □⑦その他	実績値(g)(千円)	対事業費(%) (g/c)×100	事業費の削減対策について ●①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった <想定どおり削減できなかった原因>		
(3) 目標値を実現するために投じた事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		○①目標値以上 ○②目標値と同程度 ●③目標値以下		
	0		●①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費		実績値(h)	対目標値(%) (e/h)×100	<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因> 国保世帯に対する滞納者世帯数の割合が減少されなかったため、現年優先で徴収しているため。		

3. 事後評価									
●現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)									

評価コメント	改善策及び展開方向
本事業は国民健康保険法第9条及び我孫子市国民健康保険税滞納者対策実施要綱に基づき適正に被保険者証を発行することにより、円滑な保険給付を行う上で必要な事業であるため、引き続き推進していく。	

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (155), 課コード (0510), 会計種別 (国民健康保険事業特別会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 (費用) with detailed budget breakdown for fiscal years 30, 31, and 32.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sections for (1) 必要性, (2) 参加・協働の工夫, (3) 環境への配慮, (4) 目標設定, (5) 効率性, and (6) 事後評価.

3. 事後評価

Summary table for '3. 事後評価' with columns: 現状, 改善案及び展開方向. Includes a '評価コメント' section.

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (156), 課コード (0510), 会計種別 (国民健康保険事業特別会計), 予算の種類 (口政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed financial breakdowns for fiscal years 30, 31, and 32.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sections for (1) 必要性, (2) 参加・協働の工夫, (3) 環境への配慮, (4) 目標設定, (5) 効率性, and (6) 目標達成.

3. 事後評価

Summary table for '3. 事後評価' with columns: 現状, 改善案及び展開方向. Includes a '評価コメント' section.

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (157), 課コード (0510), 会計種別 (国民健康保険事業特別会計), 予算の種類 (口政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Detailed project information including purpose, content, budget, and implementation schedule.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple criteria like necessity, participation, environment, and efficiency, each with a '改善検討' (Improvement Consideration) column.

3. 事後評価 - Post-evaluation section with a table for '現状どおり推進' (Continue as is), '拡充' (Expansion), '縮小' (Reduction), '結合' (Integration), '休止' (Suspension), '廃止' (Termination), '事業手法見直し' (Review of business methods), and 'その他(事業完了など)' (Others).

評価コメント (Evaluation Comments) and 改善策及び展開方向 (Improvement Measures and Development Directions) section.

事務事業評価表（平成31年度）

Header table with columns: 事業コード (158), 課コード (0510), 会計種別 (国民健康保険事業特別会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Table for post-evaluation with columns: 現状, 評価コメント, 改善策及び展開方向.

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (159), 課コード (0510), 会計種別 (国民健康保険事業特別会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要(PLAN)'. Includes sections for (1)事業概要, (2)目的, (3)事業内容, (4)達成目標, (7)事業実施上の課題と対応, and (8)施行事項 with detailed financial data for fiscal years 30, 31, and 2 (Heisei).

2. 事業の評価(DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価(評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価

Summary table for '3. 事後評価' with columns: 現状どおり推進, 拡充, 縮小, 結合, 休止, 廃止, 事業手法見直し, その他(事業完了など), 評価コメント, 改善策及び展開方向.

事務事業評価表（平成31年度）

Header table with columns: 事業コード (1355), 課コード (0510), 会計種別 (国民健康保険事業特別会計), 予算の種類 (□政策 ■経常 □なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed financial data for 平成30年度, 平成31年度, 令和2年度, and 令和3年度.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sections for (1) 事業が今必要である理由, (2) 市が実施する必要性, (3) 市民の参加や市民との協働, (4) 環境への配慮, (5) 目標設定, (6) 効率性.

3. 事後評価

Summary table for '3. 事後評価' with columns: 現状, 評価コメント, 改善策及び展開方向.

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (1364), 課コード (0510), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Main project details including purpose, content, and financials.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価, 改善検討. Includes sections for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価

Post-evaluation section with columns: 評価コメント, 改善策及び展開方向.

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (1366), 課コード (0510), 会計種別 (後期高齢者医療特別会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple criteria like necessity, participation, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section for the project.

Final summary table with columns for evaluation comments and improvement directions.

事務事業評価表（平成31年度）

事業コード	1752	課コード	0510	会計種別	一般会計	予算の種類	<input type="checkbox"/> 政策 <input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし
-------	------	------	------	------	------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)											
(1) 事業概要	①事業名	基本事業	後期高齢者医療制度の健全運営		実施計画への位置づけ	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		②部課名	健康福祉部・国保年金課		
		個別事業	後期高齢者医療広域連合負担金								
	③事業主体	●市 ○その他 ()				④対象地区	<input type="checkbox"/> 我孫子 <input type="checkbox"/> 天王台 <input type="checkbox"/> 湖北 <input type="checkbox"/> 新木 <input type="checkbox"/> 布佐 <input checked="" type="checkbox"/> 全市				
	⑤事業期間	平成20年度 ~				⑥担当職員数	2人 (換算人数)		0.2人		
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	0千円		当該(開始)年度	(当初)	1,215,564千円 (うち人件費 1,760千円)				
				(変更後)	1,210,596千円 (うち人件費 1,760千円)						
⑧施策の位置づけ	施策コード	34002		重点プロジェクトへの位置づけ	重点なし		基本計画地区別計画への位置づけ	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		部門別計画への位置づけ (計画名)	
(2) 目的	施策目的・展開方向	国民健康保険制度と後期高齢者医療制度を健全に運営するため、資格や賦課の適正化に努めるとともに、口座振替や納付相談等を実施して、保険料・保険料の収納率の向上を図ります。また、特定健康診査・特定保健指導などの保健事業を通じて疾病の予防意識を啓発するなど、医療費の適正化に向けた取り組みを進め、千葉県後期高齢者医療広域連合の共通事務経費を負担する。後期高齢者医療給付に係る応分の費用を負担する。				事業目的	高齢者の医療の確保に関する法律に基づき、高齢期における適切な医療の確保を図る。				
(3) 事業内容	内容					当該年度執行計画	千葉県後期高齢者医療広域連合への共通事務経費の負担 (年4回: 4・8・11・3月) 後期高齢者医療給付費の負担 (年6回: 5・7・9・11・1・3月)				
						当該年度活動結果指標	負担分の提出	単位	%	想定値	100
(4) 達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)				指標種類	指標		単位	(5) 現況値	(6) 目標値	
当該年度	後期高齢者医療財政についての応分の負担額の支出				間接	負担分の支出		%	100	100	
令和2年度	後期高齢者医療財政についての応分の負担額の支出				間接	負担分の支出		%		100	
令和3年度	後期高齢者医療財政についての応分の負担額の支出				間接	負担分の支出		%		100	
(7) 事業実施上の課題と対応	被保険者が増えているため、負担金も増えている。				代替案検討	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無					
(8) 施行事項	実施内容 費用	平成30年度		平成31年度		令和2年度		令和3年度			
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)	
			広域連合共通経費負担金(市町村負担金)	48,363		広域連合共通経費負担金(市町村負担金)	55,222		広域連合共通経費負担金(市町村負担金)	55,222	
			療養給付費負担金(市町村負担金)	1,121,668		療養給付費負担金(市町村負担金)	1,158,582		療養給付費負担金(市町村負担金)	1,158,582	
						3月補正	△4,968				
	予算(決算)額	合計	1,170,031	合計	1,208,836	合計	1,213,804	合計	1,213,804		
(9) 財源内訳	国庫支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0	
	県支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0	
	起債	充当率	0%	0	充当率	0%	0	充当率	0%	0	
	一般財源		1,170,031		1,208,836		1,213,804		1,213,804		
	その他の財源	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	0	
(10) 人件費等	換算人数(人)	0.2		0.2		0.2		0.2			
	正職員人件費	1,760		1,760		1,760		1,760			
	嘱託職員報酬額	0		0		0		0			
	臨時職員賃金額	0		0		0		0			
事業費(予算(決算)額+正職員人件費)	1,171,791		1,210,596		1,215,564		1,215,564				
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)	11,717.91千円/%		12,105.96千円/%		12,105.96						

2. 事業の評価 (DO+CHECK)											
評価項目	事前評価				事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討		
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	高齢者の医療の確保に関する法律に基づき、後期高齢者医療制度の財政維持として支出の必要がある。				●①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった				○要 ●不要		
	<想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因> 法に基づく制度であり、健全で安定的に運営するために必要である。										
(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	●①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) ■法令等で市が実施することが定められている <input type="checkbox"/> 提供主体が市しかない <input type="checkbox"/> その他				○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった ■②市が主導で進めなければ実効性がなかった ○③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された ○④市の支援が政策・施策の実現に貢献した ○⑤サービス水準が確保された ○⑥サービスの安定供給基盤が確保された ○⑦その他				○要 ●不要		
	○②自治体である市が推進すべきである(理由) <input type="checkbox"/> 市が主導で進めることにより実効性が得られる <input type="checkbox"/> 市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される <input type="checkbox"/> 市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる <input type="checkbox"/> その他				<市実施の具体的な内容・必要性の理由> 千葉県後期高齢者医療広域連合に対し、構成する市町村で共通経費を負担するものであり、健全で安定的に運営するために必要である。						
参加・協働の工夫	参加・協働の内容				実施した参加・協働の具体的な内容 (又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)				○要 ●不要		
	○①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ●⑥その他				該当なし						
環境への配慮	配慮の視点				実施した具体的な内容				○要 ●不要		
	□①自然環境を生かしている □②生き物と共存している □③手賀沼を意識している □④環境負荷低減に貢献している ■⑤その他				該当なし						
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a)(%)	目標値(b)(%)	目標値の妥当性のチェック		達成状況	達成率(%)		●①目標値達成 ○②目標値未達成			
	100	100	■①客観的なデータ・事実に基づき設定している □②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である		実績値(f)(%)	100		<目標を達成した理由/未達成となった原因> 必要に応じ、予算の補正等を実施している。			
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		○①想定事業費未済 ●②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過				
	事業費(c)(千円)	事業費削減額(d)(千円)	□①国・県助成制度活用 □②現有体制での対応 □③維持管理費の削減策の実施 □④民間委託		実績値(g)(千円)	対事業費(%)		●①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった			
	1,210,596	△38,805	□⑤PFI等民間資本の活用 □⑥受益者負担 □⑦その他		1,210,596	100		<想定どおり削減できなかった原因>			
事業費削減率(%)		<削減の内容>		<超過理由等>							
△3.31											
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		○①目標値以上 ●②目標値と同程度 ○③目標値以下				
	0.01	単位	費用単位	●①単年度の指標: 目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標: (目標値-現況値)×費用単位/事業費	実績値(h)	対目標値(%)		<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>			
		%	10万円		0.01	100					

3. 事後評価										
●現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)										
評価	評価コメント				改善策及び展開方向					
	本事業は、後期高齢者医療制度を実施していくにあたり、医療給付など県単位での対応となっていることから、必要に応じた負担金の支出は必要であり、現状どおり推進していく。									

事務事業評価表(平成31年度)

事業コード 1919 課コード 0510 会計種別 国民健康保険事業特別会計 予算の種類 政策 経常 なし

1. 事業の概要(PLAN)
(1) 事業概要: ①事業名 国民健康保険事業の健全化対策... ②部課名 健康福祉部・国保年金課...
(2) 目的: 行政や市民、NPO、企業などの多様な主体が、市民ニーズに適合した質の高いサービスを提供している...
(3) 事業内容: 国民健康保険に係る基本的な事務(処分に係る部分を除く。)を民間事業者等に委託する...
(4) 達成目標(期待する成果): 達成目標(期待する成果) 指標種類 指標 単位 (5) 現況値 (6) 目標値...
(7) 事業実施上の課題と対応: 度重なる制度改正やナンバー法への対応などによる業務量の増大に加えて、委託事業者は情報連携業務に携わることが制約されている...
(8) 施行事項: 平成30年度 平成31年度 令和2年度 令和3年度...
(9) 財源内訳: 国庫支出金 補助率 0%...
(10) 人件費等: 換算人数(人) 0.15...
(11) 単位費用(事業費/活動結果指標): 220.99千円/%

2. 事業の評価(DO+CHECK)

評価項目 事前評価 事後評価(評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)) 改善検討
(1) 事業が今必要である理由・背景は? (事業の必要性)
(2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)
(3) 市民の参加や市民との協働を工夫しているか? (体制づくり)
(4) 環境に配慮して事業を進めているか?
(5) 目標設定は適切か?
(6) 事業費削減の工夫をしているか?
(7) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か? (目標対費用)

3. 事後評価

●現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)

評価コメント 本事業は、市民ニーズに適合した質の高いサービスを安定的に提供できている。また、職員の窓口対応に要する時間を削減することで事務効率の改善が図られていることから、今後も現状どおり推進していく。 改善策及び展開方向

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (2107), 課コード (0510), 会計種別 (後期高齢者医療特別会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, goals, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sub-sections for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Post-evaluation table with columns: 現状, 評価コメント, 改善案及び展開方向.